



2015年12月7日

各 位

会社名 株式会社 タケエイ
代表者名 代表取締役社長 山口 仁司
(コード: 2151 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員 奥石 浩
(TEL 03-6361-6820)

株式会社津軽バイオマスエナジー 売電開始のお知らせ

当社子会社「株式会社津軽バイオマスエナジー」(青森県平川市、以下「津軽バイオマスエナジー」)は、2015年12月1日より営業運転を開始いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 津軽バイオマスエナジー発電事業の概要

タケエイグループのバイオマス発電事業第一号として準備を進めてきた津軽バイオマスエナジー平川発電所は、設置工事・試運転を経て、2015年12月1日より売電を開始いたしました。

当発電所で使用する燃料は、地元の森林事業者を中心に設立・運営される「津軽バイオチップ株式会社」(青森県平川市、タケエイ7%出資)より供給を受けます。同社では、地元の間伐材のほか、津軽特産のりんごの栽培過程で発生する剪定枝も有効活用します。

また、当発電所の運転・維持管理(O&M)は、「株式会社V・Tエナジーマネジメント」(東京都港区、ヴェオリア・ジャパン株式会社70%、タケエイ30%出資、以下「VTEM」)が担います。ヴェオリアグループ(仏)の日本法人であるヴェオリア・ジャパン株式会社と当社は、再生可能エネルギーに関する事業を共同で行うことを目的として、2014年12月24日に資本業務提携契約を締結しました(同日付リリース「資本業務提携及び第三者割当増資による新株式発行に関するお知らせ」参照)。ヴェオリアグループでは、これまで日本を除く世界各国でのバイオマス発電所の運転管理実績があり、こうした豊富な知識と経験を基に、VTEMが当発電所の運転管理を行います。

今後、津軽バイオマスエナジーで発電した電気は、「株式会社津軽あっぷるパワー」(青森県平川市、タケエイ100%子会社、以下「津軽あっぷるパワー」)をはじめとする新電力会社(特定規模電気事業者、PPS)や東北電力株式会社に供給していく予定です。津軽あっぷるパワーでは、仕入れた電気を地元の公共施設や事業者を中心に供給する計画です。

タケエイグループでは、地元自治体・森林事業者とともに、地元で供給された燃料を使い、地元で生産されたエネルギー資源を地元内で活用する「電気の地産地消」を目指してまいります。

2. 売電開始時期 及び 事業規模について

- (1) 運転時間 24時間/日
- (2) 年間運転日数 330日/年

- (3) 発電能力 6,250kW（一般家庭 約14,000世帯の年間消費電力量に相当）
 ※一般家庭 300kWh/月 として試算した場合
 ※参考：青森県平川市の世帯数 11,714世帯（2015年10月末現在、平川市HPより）
- (4) 売電開始 2015年12月1日
- (5) 総事業費 約27億円
- (6) 所在地 青森県平川市中佐渡下石田35-1
- (7) 売電先 株式会社津軽あつぷるパワー（青森県平川市、タケエイ100%子会社）
 を含む新電力会社（特定規模電気事業者、PPS）、東北電力株式会社
 ※固定価格買取制度（FIT）による売電
- (8) 燃料 隣接する津軽バイオチップ株式会社（木材供給事業、青森県平川市、株式会社タケエイ7%出資）より調達
- (9) 運転・維持管理（O&M） 株式会社V・Tエナジーマネジメント（東京都港区、ヴェオリア・ジャパン株式会社70%、株式会社タケエイ30%出資）に委託
- (10) その他 本事業スタートにより、雇用の創出による地域の活性化・エネルギーの補完、林業の活性化等、地域への波及効果が見込まれます。
 年間1.7万トンのCO₂削減効果が見込まれ、地球温暖化の一因とされるCO₂削減にも寄与します。

3. 株式会社津軽バイオマスエナジーの概要

- (1) 名称 株式会社津軽バイオマスエナジー
- (2) 所在地 青森県平川市中佐渡下石田35-1
 （事業開始に伴い同市松崎西田より移転）
- (3) 代表者 大山清悦
- (4) 事業内容 木質バイオマス発電事業
- (5) 資本金・株主 300百万円
 株式会社T・Vエナジーホールディングス 86.7%
 → 株式会社タケエイ 70%、
 ヴェオリア・ジャパン株式会社 30%
 津軽バイオチップ株式会社 10.0%
 青森県平川市 3.3%
- (6) 設立 2013年4月1日

4. 今後の見通し

本事業が連結業績に与える影響については、今後の施設稼働状況等を踏まえ、改めて試算を行います。今後、今期連結業績予想に与える影響が、当初見込みより大きくかい離する場合には、改めて修正を行います。

当社グループでは、現在設置工事を行っている岩手県花巻市（「株式会社花巻バイオマスエナジー」「花巻バイオチップ株式会社」「株式会社花巻銀河パワー」）など、その他地域のバイオマス発電事業についても検討しております。これらの再生可能エネルギー事業につきましても、計画の進展があり次第、開示を行ってまいります。

以上